



## IDF PRESS RELEASE

Brussels, 5 September 2018

### IDFプレスリリース

2018年9月5日、ブリュッセル発

#### インファントフォーミュラ中の塩化物含量測定法に関する

#### ISO | IDF 国際合同規格の発行

#### Publication of New Joint ISO | IDF Standard for Chloride Content in Infant Formula

「乳および乳製品、インファントフォーミュラおよび成人用栄養食品－塩化物の測定－電位差滴定法」と題した新しいISO/IDF 合同規格 ISO 21422 | IDF 242 が発行された。このスタンダード（規格）はインファントフォーミュラ、乳および乳製品中の塩化物測定方法を指定する。

この発行物はIDF、ISO下部組織ISO/TC 34/SC5 乳および乳製品（ISO）が合同で開発し、独立したスタンダード（規格）開発機関であるAOACインターナショナルが別途発行した。協働の目的は、原材料表示における製品の安全性と正確性を検証する一連のスタンダード（規格）を開発することである。

インファントフォーミュラは、世界で最も高度に規制された食品のひとつで、インファントフォーミュラの製造はスーパーマーケットの売り場に並ぶ前に厳格な規制事項を厳守しなければならない。栄養表示は厳しく規制され、コーデックス規格または食品コードとして知られる国際的な参照規則への準拠が求められる場合が多い。

コーデックス食品規格委員会は、国連食糧農業機関（FAO）と世界保健機構（WHO）によって設立された食品スタンダード（規格）合弁計画である。コーデックス食品規格委員会は統一（ハーモニゼーション）された国際食品スタンダード（規格）を開発して消費者の健康と食品貿易の公正な規範を守る。

国際酪農連盟（IDF）は、多くの国際スタンダード（規格）設定組織と協働しながら、一連の国際スタンダード（規格）の開発に努めている。インファントフォーミュラの分析においては、確証された方法で成分を確定する手段を提供し、コーデックス規格への準拠を示す。

近年、これらのスタンダード（規格）の大半は、参照法としてあるいは紛争解決手段としてコーデックスに採択された。

そのひとつの出版物がISO、IDFおよびAOACインターナショナルの緊密な協働の成果として合同出版されたISO 24122 | IDF 242である。

最近では、このシリーズに次のスタンダード（規格）が入る。

- ISO 21424 | IDF 243 乳および乳製品、インファントフォーミュラおよび成人用栄養物—ミネラルと微量成分の測定—誘導結合プラズマ質量分析法（ICP-MS）、
- ISO 15151 | IDF 229 乳および乳製品、インファントフォーミュラおよび成人用栄養食品—ミネラルと微量成分の測定—誘導結合プラズマ発光分析（ICP-AES法）

これらの規格は、インファントフォーミュラの成分を検証する、その他の広範な国際スタンダード（規格）の一部であり、次の規格も含まれる。脂肪酸組成（ISO 16958 | IDF 231）；全ヨウ素（ISO 20647 | IDF 234）；ビタミンAとE（ISO 20633）；ビタミンB<sub>12</sub>（ISO 20634）；ビタミンC（ISO 20635）；ビタミンD（ISO 20636）；イノシトール（ISO 20637）；核酸（ISO 20638）およびパントテン酸（ISO 20639）。

ISO 21422 | IDF 242 はIDF刊行物のインターネット[カタログ](https://store.fil-idf.org/?ct=t(The+International+Dairy+Federation+suppo5+31+2017))（[https://store.fil-idf.org/?ct=t\(The International Dairy Federation suppo5 31 2017\)](https://store.fil-idf.org/?ct=t(The+International+Dairy+Federation+suppo5+31+2017))）と国内委員会から入手できる。

完

翻訳：JIDF事務局

編者注: 仮訳の正確性、完全性、有用性等についてはいかなる保証をするものではありません。参考資料として扱い、内容に疑義が生じた場合は英文の原文をご確認ください。